

# じょうかまち 城花町しろいし

福岡長袋地区の一角に、豊かな緑と花に彩られた「オープンフィールド」と名付けられた場所があります。手掛けた菅原忠さんは面白石の会への参加がきっかけでこの構想を思いつき、高まった「地域を盛り上げたい」という想いを行動に移しました。多くの人を楽しんでもらおうと、現在も整備に取り組んでいます。

きっかけは「面白石の会」  
オープンフィールドを実現！



菅原 忠 さん

※幅広い世代の方と意見交換して生まれた発想

## INTERVIEW

「オープンフィールド」とは私がつくった言葉で、畑を整備して一般開放するものです。庭を一般開放するオープンガーデンがあるなら、畑でもいいのではないかと思っただけでなく、歩いて楽しむだけでもいいのではないかと。オープンフィールドは目で楽しむだけでなく、歩いて楽しんでもらうものだと思います。

きっかけは、面白石の会に参加したことでした。講師の方の話や、地域を盛り上げたという話を聞いて、高校生から70代までの皆さんと意見を交換していく中で、オープンフィールドという構想が生まれました。

※周遊ルートには見どころ満載！

自宅向かいの土地を使い、コツコツと雑草の刈り払いや小屋の撤去などをしてきました。周遊ルートには、ノウゼンカズラで作った秘密基地、生き生きとした竹、逆境に負けず成長している「根性梅」と命名した梅など、見どころをたくさん用意しています。途中には、竹でつくったベンチを設けました。足を休めてもらい、前面の竹林や巣箱を眺めて楽しんでもらえるといいですね。

※男性も女性も楽しめる癒やしの場に

現在、訪れてくださる方は男性が多いのですが、ぜひ女性にも足を運んでいただきたいと思っています。オープンガーデンと比べると花が少ないので、女性にも楽しんでもらえるように、花文字をつくる予定です。今後も楽しみながら無理をせずに整備を進め、皆さんの癒やしの場の一つになると嬉しいです。



1\_ポピーやチドリソウなど(6月上旬撮影) 2\_バラのアーチやオルレアなど(6月上旬撮影) 3\_手づくりの巣箱。設置してすぐにシジュウカラが入り、巣立ちました 4\_活き活きとした竹 5\_手作りの竹製ベンチ。座ってゆっくり楽しんでください

菅原さんご夫妻が丹精込めて整備しているオープンフィールドにぜひお越しください！

## VOICE



山根自治会長  
しづやのりお  
澁谷 憲男 さん

花を見ると心が癒され笑顔になるので、地域が花いっぱいになるのが夢です。菅原さんが地域の活性化を願って取り組まれていることに大変感謝し、応援しています。夢を持って行動する方が多い地域は活性化すると思います。菅原さんのオープンフィールド開催をきっかけに、地域に夢を持ってくださる方が増えることを期待しています。



- 住所 福岡長袋字三部山17-5
- 公開期間 年中
- 駐車場 自宅敷地内

